

令和4年度 清水松風荘事業報告書

養護老人ホーム清水松風荘経営方針について

- 1 入所者ニーズを的確に把握し、最良の福祉サービスの提供に努めました。
- 2 利用者が生活しやすいよう快適な生活環境づくりを心掛けました。
- 3 地域から信頼される福祉の拠点づくりを目指し、地域社会との交流を深めました。
- 4 職員の資質向上のため、積極的に研修会等に参加することに努めました。
- 5 常に効果的で効率的な管理を行ない安定した運営に努めました。

1 処遇・援助について

(1)生活援助

入所者の意思及び人格を尊重した個別処遇に努めました。クラブ活動及び行事を充実し、入所者が明るく快適な生活を送ることが出来るよう処遇・援助に努めました。また、福祉事務所担当課との連携を密にして入所者の社会復帰に対する支援に努めました。

(2)給食の援助

入所者の嗜好調査を実施し入所者の嗜好にあった献立を心掛けました。また、入所者の楽しみとなるよう季節や行事にあった食事を提供しました。

入所者一人ひとりの身体状況を把握し、食事の形態等を工夫しました。

(3)日常の援助

① 入浴の援助

入所者の身体状況に応じた入浴を行いました。必要に応じて、定時の入浴日入浴時間以外にも実施しました。要介護者については、個浴にて安心して入浴をしていただきました。

② 衣類、寝具等の援助

入所者の身体状況により衣類、寝具等を個々に選択し、常に清潔に保つよう心掛けました。

③ 生活環境の見直し

昨年度同様、新型コロナウイルスが流行している状況であっても、安全かつ安心して生活を送れるよう、入所者の生活の場を常に見守り、食席のパーテーションや手指用アルコール消毒器等の設置を継続し、必要に応じて改善するよう努めました。

④ 喫茶タイムの実施

入所者の日常生活における楽しみと入所者同士のふれあいの場として、「喫茶タイム」を毎週火曜日に実施しました。

⑤ クラブ活動の充実

書道クラブや映画クラブを始め、職員が関わりながらクラブ活動を実施しました。また、『しぞ〜か〜でんでん体操』を基に体操クラブを実施し、健康維持・筋力向上に努めました。

2 健康管理、医療体制について

入所者の重度化が進むなか、常に入所者の心身の状態の把握に努め、異常時の早期発見と病院受診及び健康管理を行いました。また、新型コロナウイルスの流行により、屋外への散歩を控えて頂いた方を始め、入所者が活動機会を失わないよう、体操クラブや館内ウォーキングを継続的に実施し、健康増進に努めました。

入所者、職員及び館内へ立ち入りされる方には、マスク着用の徹底や手洗いうがいの慣行等と呼び掛け、予防に努めました。また、職員教育の一環として、ガウンテクニックの確認研修を月に1度行い、非常時に備えるよう努めました。

3 危機管理体制について

安全管理体制の確立を図り、地震、火災、天災等の非常事態に備え、行政機関及び地域団体と連携をとりながら防災体制の万全を期すとともに、防災設備の点検等を定期的に行い、災害時に迅速かつ的確な対応ができるよう防災訓練(避難訓練、消火訓練等)を毎月2回実施し、職員並びに利用者の防災意識の向上に努めました。なお、総合防災訓練を9月と11月に行い、昼間と夜間を想定した訓練を各1回ずつ実施し、訓練の一環として防災食を使用した炊き出し訓練も実施しました。また、入所者全員分の緊急持出用リュックを用意し、懐中電灯など非常時に必要な物品を常備しました。この他、消火栓使用訓練や簡易発電機作動訓練、防災盤取扱訓練等の実施や県地震防災センターからDVDを借用し、座学による訓練も行なうなど、工夫した訓練を実施することに努めました。

令和4年9月に発生した台風15号による断水の際には、静岡市高齢者福祉課や白扇閣等、関係機関へ協力を仰ぎ、飲用水や生活用水を始めとする物品の支援を受け、入所者の生活への影響を最小限に抑えるよう努めました。

防犯対策としては、職員の定時の巡回に加え、セキュリティシステムや令和4年度に新しく設置した防犯カメラを活用し、入所者が安心して生活できるよう努めました。

4 地域交流について

地域交流室の開放事業については、昨年度同様、新型コロナウイルス感染予防の為、地元自治会長及び行政と調整の上、利用を制限し、地域住民や近隣の小・中学校との交流の機会であった運動会や納涼祭に関しましては、利用者と職員の参加のみとし規模を縮小し実施しました。

敬老会につきましては、まつぼっくりこども園に協力を頂き、園児によるお祝いDVDの提供を受け実施するなど、利用者と地域社会の交流が途絶えないよう努めました。

5 各種学校の体験学習・実習生の受け入れについて

新型コロナウイルスの感染予防に努め、各種学校と実習の時期や実習生の人数を調整し実習を受け入れました。

主な実績

介護福祉士実習 I

静岡福祉大学(1名)

体験学習

東海大学附属静岡翔洋高等学校・中等部(2名)

6 長期入所状況について

令和4年度入所者数 延べ人数 13,567人

7 生活予防・支援型短期保護事業(ショートステイ)

虐待などを理由として行政にて保護される方の、短期宿泊事業を行いました。

令和4年度の延利用人数は2,841人、1日の平均入所者数は7.78名です。

8 ホームページのコンテンツの充実

施設の情報発信の為、ホームページに各種行事の様態を公開するなど、ホームページの内容充実に努めました。

9 主な事業内容

年 月 日	内 容
令和4年 3月 28日- 4日 7日	お花見(清水区内各所)
令和4年 5月 19日・20日	全館業者清掃
令和4年 6月 20日- 7月 19日	健康診断
令和4年 7月 5日	不在者投票(参議院議員通常選挙)
令和4年 7月 7日	野々垣住職講話
令和4年 8月 2日	納涼祭
令和4年 9月 1日	総合防災訓練(昼間想定訓練)
令和4年 9月 6日	炊出し訓練(総合防災訓練)
令和4年 9月 15日	敬老会
令和4年 10月 4日	清水松風荘運動会
令和4年 11月 1日	総合防災訓練(夜間訓練)
令和4年 11月 24日	入所者意見交換会
令和4年 12月 4日	地域防災訓練
令和4年 12月 13日	全館業者清掃
令和4年 12月 20日	クリスマス会
令和5年 1月 12日	静岡市指導監査
令和5年 1月 19日	建築設備・防火設備点検
令和5年 3月 23日	入所者意見交換会
令和5年 3月 27日	貯水槽清掃
令和5年 3月 29日	水質検査
令和5年 3月 27日- 4月 10日	お花見(清水区内各所)

10 奉仕・慰問

団体名・氏名	訪問回数	活動内容
のぞみ保育園	1	果物・野菜の寄贈、歌
清水年金協会	1	タオルの寄贈
赤い羽根共同募金会	1	日用品購入助成金
ボーイスカウト清水8団	1	クリスマスプレゼント・さつまいも寄贈

11 苦情・相談等 解決結果の公表について

令和4年度の苦情・相談等は0件。解決済み件数は0件。未解決件数は0件。